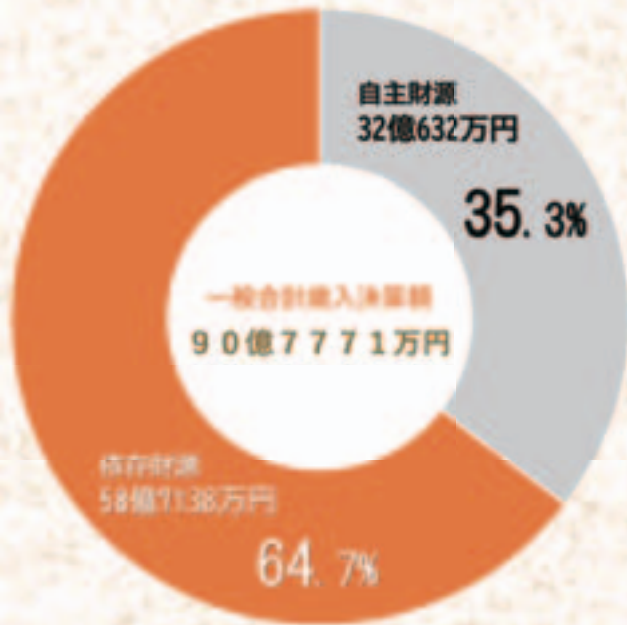
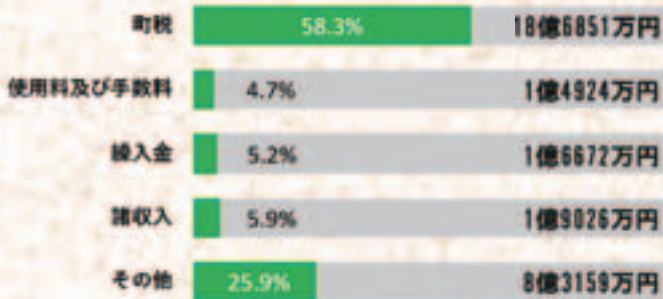


一般会計決算を チェック!

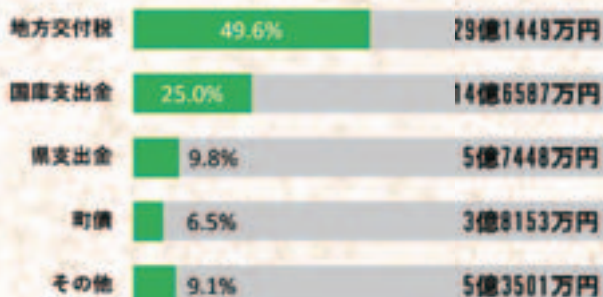
9月定例会では、決算審査特別委員会を設置し、令和4年度一般会計の決算審査を行いました。委員会では、「決算書」や「主要な施策の成果」などの資料を基に、慎重に審査を行い、採決の結果、賛成多数で決算を認定しました。



自主財源



依存財源



9月定例会

3・6・9・12月に開催される定例会のうち、9月定例会の内容をお届けします。

9月定例会は、主に前年度の決算を審査する、“決算議会”と称されており、事業の成果や今後の課題などについて審査しました。

9月定例会の流れ

- 01 町長による議案の提案説明 9/6 (水) 本会議
- 02 一般質問 9/11 (月) (休会 9/12 (火))
議員が町政全般にわたって質問し、町の見解を解く (関連記事 8～15 ページ) 本会議
- 03 議案質疑 9/13 (水)
議員が提案された議案に対し質疑を行い付託委員会を決定 (関連記事 6～7 ページ) 本会議
- 04 民生産業委員会 9/14 (木)
付託された議案を審査 委員会
- 05 総務文教委員会 9/15 (金)
付託された議案を審査 委員会
- 06 決算審査特別委員会 9/19 (火)
議長を除く12名の議員で前年度の決算を審査 (関連記事 2～4 ページ) 委員会
- 07 委員会審査報告 9/21 (木)
各常任委員会での審査結果を委員長が報告 本会議
- 08 質疑・討論 9/21 (木)
委員長報告に対し、議員が質疑・討論 (賛成・反対) を行う 本会議
- 09 採決 9/21 (木)
議案の可否を決める (関連記事 5 ページ) 本会議

令和4年度一般会計 決算状況



歳入総額 90億7,771万円
(前年度比 3億5,409万円減)

歳出総額 83億4,549万円
(前年度比 5億981万円減)

翌年度に繰り越すべき財源 1,844万円

実質収支額 7億1,377万円

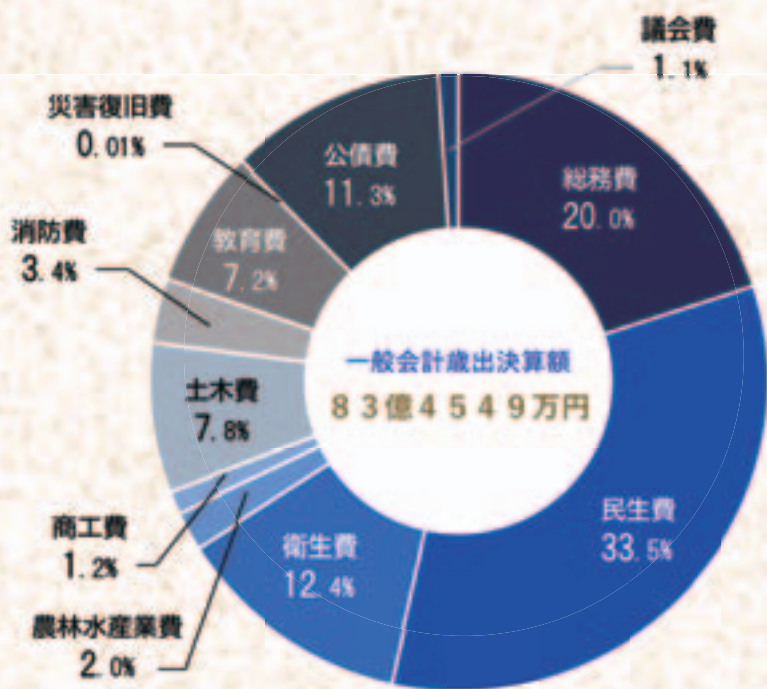
決算審査特別委員会は
議会選出の議長を除く12
名の議員で構成されてい
ますニャ



歳入総額は90億7,771万円で前年度と比較して3.8%の減、歳出総額は83億4,549万円で前年度と比較して5.8%の減となり、歳入歳出差引額から翌年度へ繰り越すべき財源を控除した実質収支額は7億1,377万円で前年度と比較して24.0%の増となりました。

歳入の増減額の大きなものは、町債で過疎対策事業債や臨時財政対策債の借り入れが減少したことから3億522万円(△44.4%)の減、繰越金で令和3年度決算において大幅な剰余額が生じたことから2億4,258万円(552.3%)の増、国庫支出金で前年度の子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費補助金の減などにより1億9,369万円(△11.7%)の減などがありました。

歳出の増減額の大きなものとしては、総務費で庁舎等建設費で着工の遅れなどにより2億6,190万円の減などにより全体で3億9,961万円(△19.3%)の減、民生費では前年度の子育て世帯への臨時特別給付金給付費の減などにより2億1,096万円(△7.0%)の減などがありました。



総務費	16億7,286万円	消防費	2億8,146万円
民生費	27億9,223万円	教育費	6億359万円
衛生費	10億3,545万円	災害復旧費	109万円
農林産業費	1億7,009万円	公債費	9億4,663万円
商工費	1億36万円	議会費	8,823万円
土木費	6億5,351万円		

鞆手町が自主的に集めることができるお金のことを**自主財源**
国や県から交付されるお金や町の都合だけでは集められないお金を**依存財源**というんだニャ



※数字は四捨五入しているため、必ずしも合計と一致しません。

さまざまな質疑が行われました。ここではその一部をご紹介します。

ふるさと納税推進費

問 令和3年度と比較して約8,000件減少している理由は。

答 人気の返礼品である「めんたいこ」の品切れ、寄附申し込み件数や寄附納税額の減少によるものと分析しています。

問 企業版ふるさと納税寄附金をされた企業は。

答 株式会社玉置より20万円、株式会社黒木工業所より50万円となります。

公立保育所

問 正規職員と臨時職員の人数はどうなっているか。また職員を増やす考えは。

答 現在、保育士は所長1名、主任2名、正職員7名、会計年度任用職員12名、パート職員9名となっています。また調理師は、正職員1名、会計年度任用職員2名、パート職員2名となっています。職員の募集については広報等に行っていますが、会計年度任用職員を採用し補充を行うこととしています。



空家流通促進事業

問 同事業を利用して、何世帯が転入されたのか。

答 平成29年から空き家の所有者、利用希望者を町のほうで登録しマッチングを行っています。平成4年までの5年間で12世帯がマッチングしています。



総務管理費

問 顧問弁護士委託料の内容については、どうなっているか。

答 毎月の顧問弁護士料として5万円を12か月分と、訴訟が起きた場合の相談案件として別途予算計上しています。また令和4年度は、個人情報の関係等について相談しています。

個人番号交付事務費補助金

問 マイナンバーカード発行に伴う事故等の発生は。



答 国からの全件調査等の指示がありますが、鞍手町において現在、事故等の報告はありません。

特別会計・企業会計 歳入歳出決算額

会計名		歳入額	歳出額	実質収支額	
特別会計	国民健康保険事業	18億1,774万円	17億7,747万円	4,026万円	
	かんがい施設維持管理運営費	6,758万円	6,633万円	125万円	
	後期高齢者医療	2億9,142万円	2億8,997万円	145万円	
	住宅新築資金等	59万円	59万円	0	
	谷山池パイプライン水利施設維持管理運営費	390万円	390万円	0	
	地方独立行政法人くらて病院貸付等	3億4,104万円	3億4,104万円	0	
企業会計	水道事業会計	収益的収支	3億3,980万円	3億2,507万円	1,473万円
		資本的収支	4,979万円	1億3,419万円	▲8,440万円
	下水道事業会計	収益的収支	4億3,008万円	4億100万円	2,908万円
		資本的収支	5億2,527万円	6億5331万円	▲1億2,804万円

※不足分は積立金（留保資金）で補填しています。

◎：出席者全員賛成で可決 ○：賛成多数で可決 ×：賛成少数で否決（不採択）

案件名	議決結果
議案第 47 号 鞍手町教育委員会教育長の任命について	◎
議案第 48 号 鞍手町教育委員会委員の任命について	◎
議案第 49 号 鞍手町過疎地域持続的発展計画の変更について	◎
議案第 50 号 令和 5 年度鞍手町一般会計補正予算（第 4 号）について	◎
議案第 51 号 令和 5 年度鞍手町国民健康保険事業特別会計補正予算（第 1 号）について	◎
議案第 52 号 令和 5 年度鞍手町後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）について	◎
議案第 53 号 令和 5 年度鞍手町谷山池パイプライン水利施設維持管理運営費特別会計補正予算（第 1 号）について	◎
議案第 54 号 令和 5 年度鞍手町下水道事業会計補正予算（第 1 号）について	◎
議案第 55 号 令和 4 年度鞍手町一般会計歳入歳出決算認定について	○
議案第 56 号 令和 4 年度鞍手町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	○
議案第 57 号 令和 4 年度鞍手町かんがい施設維持管理運営費特別会計歳入歳出決算認定について	◎
議案第 58 号 令和 4 年度鞍手町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	○
議案第 59 号 令和 4 年度鞍手町住宅新築資金等特別会計歳入歳出決算認定について	○
議案第 60 号 令和 4 年度鞍手町谷山池パイプライン水利施設維持管理運営費特別会計歳入歳出決算認定について	◎
議案第 61 号 令和 4 年度地方独立行政法人くらて病院貸付金等特別会計歳入歳出決算認定について	◎
議案第 62 号 令和 4 年度鞍手町下水道事業会計決算認定について	◎
議案第 63 号 令和 4 年度鞍手町下水道事業会計決算認定について	◎
陳情第 5 号 【健康保険証の存続を求める意見書採択についての陳情書】 福岡市博多区博多駅南 1 - 2 - 3 - 8F 福岡県保険医協会 会長 林 裕章	◎

賛否が分かれた案件

○：賛成 ●：反対 欠：欠席

議案等番号	議決結果	合計		許斐 英幸	田中 三輝	星 正彦	宇田川 亮	野口 美恵子	新谷 留晴	石井 大輔	許斐 潤一郎	有働 徳仁	栗田 美和	西藤 典子	篠原 哲哉
		賛成	反対												
55	可決	9	2	○	○	欠	●	○	○	○	○	○	○	●	○
56	可決	9	2	○	○	欠	●	○	○	○	○	○	○	●	○
58	可決	9	2	○	○	欠	●	○	○	○	○	○	○	●	○
59	可決	9	2	○	○	欠	●	○	○	○	○	○	○	●	○

※議長（竹野信之）を除く12名で表決を行う

令和5年度鞍手町一般会計補正予算（第4号）

■補正額 2億582万7千円増 ■歳入歳出総額 110億6,160万1千円

◆子育て短期支援事業	221万1千円	
◆農林漁業女性ベンチャー育成事業費補助金	50万円	
◆下水道事業会計出資金	△1,830万円	
◆小学校トイレの洋式化に伴う関連予算	589万6千円	
◆小学校統合・再編事業	2,428万5千円	
◆災害復旧費	1,750万円	
◆庁舎等建設及び小学校統合事業などの大規模事業に係る地方債の償還に備えるための減債基金への積立金	1億9,300万円	他



問 子育て短期支援事業の利用者数について。



答 当初209名で計上していたが、令和5年7月現在ですでに利用者が113名となり、利用者数の増加が見込まれることから490名分で計上しています。

問 介護予防支援委託料の増額の要因は。

答 新型コロナウイルス感染症の5類への移行後、介護予防サービス利用者数の増加に伴い、介護予防計画の作成が必要となったため。

問 トイレ工事に経費がかかりすぎているように思えるが、想定される工事内容は。

答 剣南小学校について、計6か所のトイレがあり、現在工事が完了している1か所を除く5か所に1基ずつ洋式トイレを設置するもの、また同時に各トイレの間の間仕切りの工事等を行うため増額となっています。

問 以前より、剣南小学校女子トイレに行列ができていたという話だったが、工事が遅れた要因は。

答 現地において調査をし、事業者及び学校との協議を重ねた結果、これまでの期間を要しました。



問 災害復旧費の増額の内訳は。また人的被害等は起こったのか。

答 7月の梅雨前線豪雨により被災した中山立林地区の井出ノ元池の復旧工事、中山地区の農道の復旧工事、その他の緊急用工事費として、また今回の豪雨での人及び家屋等に被害はありません。

問 町内にある数多くのため池の管理体制強化についての考えは。

答 国からの指導に基づいて町内55か所で調査を行っています。この調査結果に基づいて、今後、改修が必要かどうかを検討していきます。



問 小学校統廃合の委託内容及び開校予定は。

答 新小学校建設に伴う令和9年までの5年間の発注者支援委託業務になります。開校は当初予定より1年遅れの令和10年4月を目標としています。

主な議案についてご紹介します。

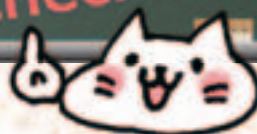
鞍手町過疎地域持続的発展計画の変更

鞍手町立小学校統合計画及び私立保育園の「認定こども園」への移行等に伴う同計画の変更



令和5年6月に策定した「鞍手町立小学校統合基本計画」及び私立保育園の「認定こども園への移行」等に関連して、同計画等との整合性を図る必要があるため変更を行うもの

check!



鞍手町教育委員会委員の任命



【教育委員会委員】とは
当該地方公共団体の長の被選挙権を有するもの（満25歳以上の者）で、人格が高潔で教育や学術、文化に関して識見を有する方から、議会の同意を得て任命。本町の教育委員会委員は4名。

ひろせ たつや

廣瀬 竜也 氏（1期目）

任 令和5年12月15日から

期 令和9年12月14日までの4年間

鞍手町教育委員会教育長の再任



【教育長】とは
当該地方公共団体の長の被選挙権を有するもので、人格が高潔で、教育行政に関し、識見を有する方のうちから、地方公共団体の長が、議会の同意を得て、任命（地方教育行政の組織および運営に関する法律第4条）。

ほかの てつや

外園 哲也 氏（2期目）

任 令和5年10月4日から

期 令和8年10月3日までの3年間

人権擁護委員の再任



【人権擁護委員】とは

家庭内や隣近所のトラブル、いじめや差別など、さまざまな人権問題や悩みごとの相談に応じる。全国には約14,000人、本町では7人が法務大臣から委嘱され活動している。

やまだ のぶこ

山田 伸子 氏（2期目）

任 令和6年1月1日から

期 令和8年12月31日までの3年間

Go for it



知りたいこと望むこと

一般質問

9月定例会では、13名中7名が登壇しました。



※数字は議席番号です。

発言順	議員名	質問項目	掲載頁
1	許斐 潤一郎 (このみ じゅんいちろう)	① 手話言語条例について ② 補聴器相談について ③ コミュニケーションについて	9
2	栗田 美和 (くりた よしかず)	① 下水道事業の現状について	10
3	野口 美恵子 (のぐち みえこ)	① 各小学校のトイレ洋式化について ② 図書館について	11
4	田中 二三輝 (たなか ふみぎ)	① 水道水の安全と安定供給について	12
5	石井 大輔 (いしい だいすけ)	① ラーケーションについて ② 古月小学校近隣の町道に放置されたゴミについて ③ 保育所等について	13
6	西藤 典子 (さいとう のりこ)	① 自衛隊への名簿提出について ② 統合小学校における学校給食について ③ 六田川関連の水害対策について	14
7	宇田川 亮 (うたがわ あきら)	① 浸水対策について ② 物価高騰対策について ③ 自治会加入について	15

★令和3年3月よりタブレット端末を使用した議会を行っています。

一般質問とは、町長から提出された議案以外に、行政全般について現状や方針を問うものです。一般質問の内容、答弁は質問者自身が要約し、議会広報編集調査特別委員会が校正したものです。質問の全文は、鞍手町ホームページや議会事務局で会議録として閲覧できます。

※尚、会議録の調整により、閲覧が遅れる場合がありますので、ご了承ください。

ご存じですか?
SDGs
エス・ディー・ジーズ

Sustainable (持続可能な)
Development (開発)
Goals (目標)

**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**



誰一人取り残さないようにするために、世界で取り組む17の共通目標。(鞍手町でも、第5次鞍手町総合計画後期基本計画において『これからの「持続可能なまちづくり」には持続可能な開発目標であるSDGsの視点を取り入れていくこと』としています。)



鞍手町単独で専任通訳者を置くことは

町長 「それぞれの自治体の財政事情もあり、検討になると思われます」

議員 鞍手町手話言語条例制定後の取り組みは。

町長 条例施行以前より支援事業として、手話通訳者設置事業及び手話通訳者派遣事業、手話奉仕員養成事業、手話方針要請等を行い、宮若市、小竹町、鞍手町でパンフレットを作成し住民及び関係各所へ啓発を行っております。

議員 一市二町手話通訳派遣事業は現在一人でお応中で負担も大きいようだが、各市町単独での継続はできないのか。

町長 令和4年度実績は、延べ27回8名が医療及び保健で利用、現在、一市二町で取り組みが行われており、それぞれの自治体の財政事情もあるのを今後検討していきます。

議員 各自治体の年間予算は。

福祉人権課長 宮若市、小竹町の予算については把握していません。

議員 一部の小学校で学習の一環として手話学習が行われていたが今後も取り組みは行われるか。



教育長 文部科学省が定める学習指導要領では、手話の位置づけはなく、教育課程の編成権は学校長にあり、学校長は地域の実態を生かした特色ある学校づくりをしています。手話については、現在2校で4年生を対象に行っていますが、全学年で取り組むことは難しいと思います。

今後は、人権学習の中で手話に対する理解促進を図っていききたいと思っております。

議員 行政や病院での取り組みは。

町長 病院については現在中止していますが、今後再開する予定と聞いています。

行政も講習等の企画はしていませんが窓口では必要なので検討していきたいと思っております。

補聴器相談について

議員 補聴器の支援対応について、高齢化が進む中、聴覚障害を感じておられる方の増加が見られるが現在の取り組みは。

福祉人権課長 現在役場で月3回、くらで病院で月3回実施、前年度の相談実績は35人で今後も継続し実施していきます。

議員 参入事業者数は。
福祉人権課長 4事業所

です。

議員 相談時の職員同席はあるのか。

福祉人権課長 相談時の同席はなく、相談人数のみ報告を受けています。

議員 今後、相談場所へ出向くための交通問題もあると思われるが、地域へ出向くことはできないか。

福祉人権課長 相談会場の提供のみで他の地域に出向くことはできません。

地域で必要とする場合は取扱店へ直接相談していただきたいと思います。



と思います。

コミュニケーションについて

議員 コミュニケーション

について、様々な生活の中でコミュニケーションが重要であるが町の取り組みは。

町長 非常に難しい問題ではありませんが、それぞれの特性に応じた多様なコミュニケーション手段が必要だと思っております。



許斐潤一郎議員

JUNICHIRO KONOMI



下水道事業の今後について

栗田美和（くりたよしかず）

町長 「財政計画をしっかりと立て、見直しながら取り組んでいきたい」

議員 下水道事業が開始されて20年が過ぎましたが町内の整備状況は。

上下水道課長 全体計画面積が813ヘクタール、事業認可された面積が460ヘクタール、このうち令和5年3月末の整備済面積が313ヘクタールで全体計画に対する整備率は38・5%です。

また、接続率は供用開始になっている区域内の人口が8103人（3737世帯）、のうち6043人（2738世帯）が下水道に接続されていますので、人口では75%（世帯では73%）です。

議員 令和4年度の決算で本来の収入であるべき使用料はどのくらいか。

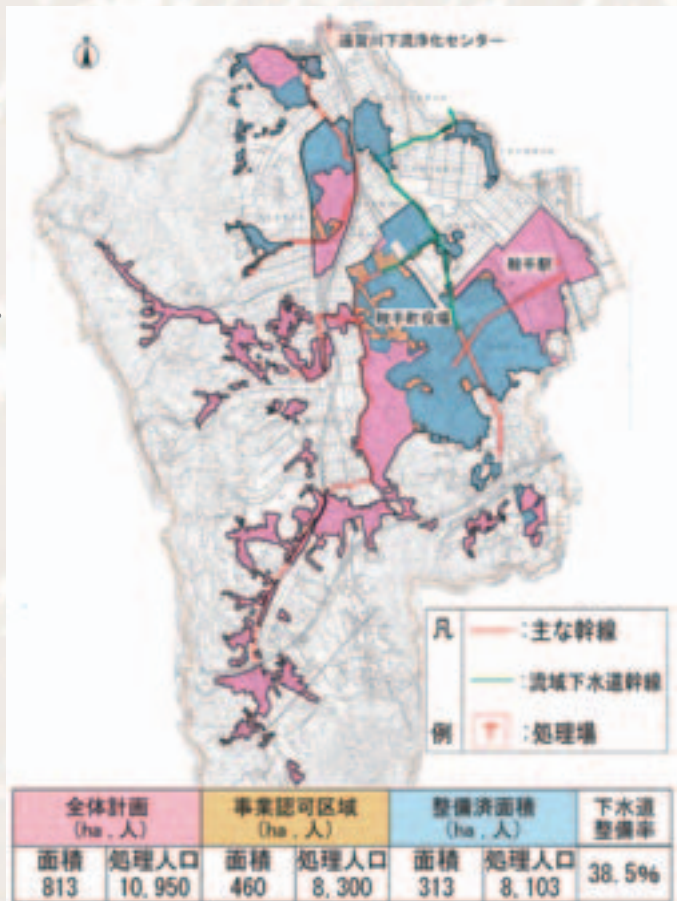
上下水道課長 収益全体で4億135万円で、このうちの使用料収入が9220万円で22%です。
議員 その差額はどう補填しているのか。

上下水道課長 起債や一般会計からの繰入金等で補填しています。

議員 現状では事業としての赤字を出すのは厳しいと考えるが、この事業の重要性は理解している。計画全体をカバーするのは相当な時間が必要とされるので現実的に計画の見直しと浄化槽への切り替え、そのための補助率をアップする考えはないのか。

町長 来年度に予定されている福岡県の汚水処理構想の見直しに合わせ、今年度、鞍手町公共下水道事業計画検討委員会を立ち上げて、全体計画の見直しを行っています。将来の人口予測や浄化槽と下水道が経済的にどちらが有利性があるかを検証し、今年度中に結論が出てくる予定です。

議員 鞍手町は今後、新庁舎建設、統合小学校の建設、直方・鞍手工業団



地、し尿処理場、塵芥処理場などの更新・新設等大きな事業が検討されているが、これからの子どもたちに負担を残さないために町長としての見解を伺いたい。

町長 下水道事業は先行投資が大きいのでできるだけ一般会計からの繰り入れを小さくすることで進めていきます。町の財政も厳しい中ですが住民の生活にかかわ



る事業に投資は避けられません。財政計画をしっかりと立て、見直しながら今後

も行政として取り組んでいきたいと思えます。

栗田美和議員

YOSHIKAZU KURITA



各小学校のトイレ洋式化の予定は

教育長 「剣南小学校女子トイレに、もう 1か所洋式トイレを増やす計画です」

野口美恵子（のぐちみえこ）



議員 剣南小学校洋式トイレの設置時期は。
教育長 冬休みの間に完了する予定にしています。
議員 各小学校に簡易洋式ポータブルトイレを設置する考えは。
教育長 各小学校から要求があれば、金額的にもそんなに大きな金額ではありませんので、考えていきたいと思っています。

図書館について

議員 各小学校統合後の図書はどうなるのか。
教育長 図書などの取扱いについては、現時点での計画はありません。
議員 廃校になる1校を活用して、図書を集約し、開放するという考えは。例えば、新規に図書館を建設する事を一番切望しているが、現状では予算上とても困難である。せめて小学校の図書室にある本だけでも、廃校になる1校を活用して図書が無駄にならないように、1か所に集約し、図書館としての機能を充実させ、町民に開放することができないか。

町長 小学校の図書については、小学校児童を対象としたものであり、それを集めるだけでは一般の図書館としての運営は難しいのではないかと思います。
うふうに思います。その中で必要なもの、そしてまた図書としてある程度のものについては、新しく統合した小学校のところに図書室として置くことになるというふうに思いますが、そのほかの図書については、先ほども教育長が答弁したとおり、どのようにして活用するか、また処分するかについては、今のところ計画はないというところは聞いています。



野口美恵子議員

MIEKO NOGUCHI



7月末の水道水の着色の原因は 上下水道課長「水源池の水質が悪化したことが要因です」

議員 昨年の夏に発生した水道水の濁りの原因と対処は。

上下水道課長 浮洲池に藻が大量発生し、臭いの苦情が多数寄せられました。活性炭の入替え等で対応し改善しました。

議員 水道水の水質は安全基準の範囲内だとは思いますが、1年後同じような状況になったが、この1年間に水源池を改善するなどの方策は。

上下水道課長 中間市と協同で平成元年から水質改善装置を数基設置していますが、改善したという明確な数値が出ているわけではありません。

議員 水源池の状態が一年前、昨年と同じような状態で、今年の夏の水道水の着色の要因は何だったのか。

上下水道課長 調査の結果、7月下旬の水温と気温が非常に高かったことと、雨が降らなかったこと

とで、水源池の水質が悪化したことが着色の要因であると考えています。

議員 毎年発生する可能性も懸念されるが、利用している住民からの問合せで担当課が気づくのではなく、浄水場での水の監視が必要と考えるが。



町長 素早く水の変化については行政がチェックし、確認する必要があると思います。

議員 生活に直結する水道事業に関する管理体制の強化と、安心安全な水の供給に努めていただき

たいが。

町長 今後は検査等の頻度を増やしたいと思います。

議員 水源池の改善が非常に難しいのが、鞍手町が抱える水道事業の大きな問題点の一つだと思うが、担当課の職員共々に、町長も努力を続けることを確認したいが。

町長 今ある施設で、良質な水道水になるかを今後も検討し、探っていくたいと思います。

議員 水源池の改善につながる北九州市からの水道水供給の現状は。

町長 本年3月に策定された福岡県水道広域化推進プランに掲載された後は大きな進捗はありません。

今後、施設整備の内容や実施に必要な条件の整備など、北九州市、中間市、鞍手町の3者で具体的な協議・検討を進めたいと思っています。

議員 5年10年というス

パンが必要と思うが、5年以内の実現性は、

町長 5年以内というのはなかなか難しい状況です。

議員 最後に、利用者への浄水器の設置等の補助金の検討も提案し、今後、信頼回復に最大限の努力を期待したい。



田中二三輝議員

FUMIKI TANAKA



ラーケーションの導入予定は

教育長 「導入予定はなく、先行導入する自治体の課題や改善点を見極め方針を決定していきたい」

石井大輔 (いしいだいすけ)



議員 本町のラーケーションの認識、導入予定は。教育長 児童生徒が保護者の休暇に合わせ平日に学校を休める制度で、休んだ日は欠席扱いせず学びの要素があれば旅行も可能とされます。

大人側の休みの分散によるワークライフバランス向上や産業の活性化が期待される一方、家庭の事情で休暇をとれる子どもと、とれない子どもが出ることや、年3日とはいえ授業を休むため学力保障の面で懸念があります。

現時点で導入予定はなく、先行導入する自治体の課題や改善点を見極め方針決定していきたいと考えています。

古月小学校近隣の町道に放置されたゴミについて



議員 古月小学校近隣の町道に放置されたゴミはいつからか。

住民環境課長 平成31年1月現地を確認しています。議員 確認して以来、現在までの状況の変化と地権者への対応は。

住民環境課長 当初から現在までに土地所有者以外の者が不法投棄したものを含め町道にもあふれています。

地権者に連絡をして片付けをお願いします

が改善されていません。地権者に片づけてもらうよう指導を行います。町道部分は町道管理の範囲で対応したいと思っています。

保育所等について

議員 保育所等の現在の児童数は。

健康こども課長 令和5年9月現在、古月保育所定員130名に対し129名、鞍手あゆみこども園が定員130名に対し123名、鞍手のぞみこども園が定員80名に対し59名です。

議員 定員になつた場合の対応は。

健康こども課長 古月保育所の場合、現在は定員の25%まで超過して受け入れることが可能です。

議員 定員以上に受け入れた際に教室、保育士の数など大丈夫か。

健康こども課長 古月

保育所の認可面積については、0・1歳児は35名までと、年齢によって受け入れる児童の制限はありますが認可基準を満たします。

保育士については、受け入れ児童の年齢によって不足した際は、確保を行っていきます。

議員 古月保育所は統合から4年で既に定員ですが町長の考えは。

町長 定員数は1園だけでなく、町全体の児童数で考えていく必要があります。

町内の他のこども園及び幼稚園との連携を図りながら、保育を希望する方が入所できるよう施設の確保を行っていききたいと思っています。



石井大輔議員

DAISUKE ISHII



個人情報の提供について、法令等では どう定められているか

町長 「法令等の詳細な質問であり、今後
検討していきたいと思います」

議員 令和3・4年について、町の個人情報保護条例の「利用及び提供の制限」の項の「(2) 法令等に定めがあるとき」の根拠となる法令とは何か。

住民環境課長 自衛隊法施行令120条に基づく募集対象者の個人情報の提供です。

議員 120条には「資料の提出」とはあるが、それがなぜ「個人情報の提出」となるのか。

住民環境課長 国の個人情報保護委員会の中での見解です。

議員 自衛隊法唯一の逐条解説書とされている『防衛法』には、120条について、「募集に対する一般の反応、応募者の数の大体的見通し、応募年齢層の概数などに関する報告及び県勢統計等の資料の提出を求め、地方の実情に即して募集が円滑に行われているかどうかを判断」するための規



定と解説されており、市町村に「個人情報」を出させる法的根拠にならないことは明らかだ。

議員 改善充実策は、

教育長 統合小学校の敷地内に、小学校は自校式、中学校分も合わせて調

統合小学校における
学校給食について



理・配食までを行う親子方式の学校給食調理場を整備していく計画です。

統合小学校では自校炊飯を実施する予定で、鞍手町産のお米を使用するなど、地場の食材の使用も可能になるような工夫をしていきたいと思っています。

議員 生産農家に、生産の段階から、学校給食用



議員 町の計画案に基づく対策の実現が見通せない中での対応は。

町長 現在、国土交通省遠賀川河川事務所と連携し、用地等の諸問題を踏まえたくうえで、六田川の

六田川関連の水害対策について

として計画的に生産していただくという取り組みもできるのではないかと。この土地ならではの取り組みを期待したいと思っています。

治水対策について調査、解析及び新たな対策案を検討していただいている状況です。

今後はこの結果に基づき、六田川治水対策について方向性を判断していきたいと考えています。

西藤典子議員

NORIKO SAITO



中山北区入り口の浸水対策は

町長 「調査を実施し、早急に対策を考えます」



議員 中山北区と南区入り口付近の浸水対策について、大雨が降るたびに、鞍手町内でも一番に浸水が懸念される場所ですが原因と対策は。

町長 地形的に冠水箇所が低いこと、また道路が交差する藪牟田水路の放流先が六田川となつていることから、六田川の水位上昇時には流れが悪くなり冠水する要因の一つとなっております。

六田川の整備は難航していることから抜本的な対策とはなりません。冠水付近の調査を実施し、早急に対策を考えたいと思います。

物価高騰対策について

議員 物価高騰に歯止めがききません。

燃料や材料費、生活費に至るまで大幅な値上げが相次ぎ、これに見合う賃金の引上げはなく、年金や生活保護費などは実質引下げとなっている。

労働単価や材料費等も引上げになっていると思うが、予定価格等の増額はされているのか。

管財課長 公共事業の設計につきましては、最新の労務単価等を根拠に算出をしておりますので、物価動向を反映した予定価格になっています。

議員 介護用品等の給付

事業は、月に上限6千円の現物給付となつているが、上限を上げるべきでは。

町長 新年度予算の編成時には、考慮していきたいと思つています。

議員 物価高騰から町民生活を守るための対策は、

町長 国の経済対策等の動向を注視し、追加の財政措置がなされれば速やかな対策を講じていきます。



自治会加入について

議員 現在の自治会加入率は。

まちづくり課長 令和4年12月末の加入率は46・36%です。6年間で10・46%、世帯

帯数で811世帯が減少しています。

議員 加入率低下の原因と加入率向上に向けた新たな対策は。

まちづくり課長 社会動向、自然動向の減、加入者の高齢化による脱退、若い世帯の自治会に対する関心の低さが主な要因と考えています。

加入率向上の取り組みは、広報誌への啓発記事の掲載、啓発チラシの全戸配布、役場の窓口での転入者に対する啓発のチラシ配布などを行っております。

今後は、他団体の情報収集を行うなど実効性の高い対策を実践できるように努めていきたいと考えています。

議員 自治会だけに頼らない情報発信と周知についてどう考えているか。

町長 広報誌については、公共施設等の計29か所に配架しています。

また業者委託による全戸配布等を検討しています。



宇田川亮議員

AKIRA UTAGAWA

鞍手町新庁舎等建設及び関連事項に関する特別委員会

【現地視察編】

令和5年9月19日、新庁舎の整備方針に対し、議会としての調査及び審査を実施する目的で設置された「鞍手町新庁舎等建設及び関連事項に関する特別委員会」による現地視察が行われました。



今回、本委員会は、新庁舎建設について多角的に調査及び審査を行うため、現場事務所において各担当者によるスケジュール概要と建物下部の地盤、工事完了までの期間等の現状報告を受け、その後、現地視察をし活発な意見交換を行いました。

今後も、町民の皆さんの利便性向上につながる鞍手町の拠点としてふさわしい庁舎となるよう、調査及び審査を継続していきます。



★★★★★★★★★★ 編集後記 ★★★★★★★★★★★★

長かった猛暑も終わりを告げ秋本番。新型コロナウイルス感染症がいまだに多い中、今度は季節外れのインフルエンザ感染者が急増し、小・中・高校などが休校や学級閉鎖になっているとの報道。まだどちらも油断禁物である。

さて新しくスタートした鞍手町議会はすでに半年が経過。私達編集スタッフも、町民の皆様の意見をうかがいながら、見やすくわかりやすい紙面作りを目指していきたい。 【野口 美恵子】

発行責任者：的野信之
編集スタッフ

委員長：西藤典子 副委員長：野口美恵子
委員：許斐英幸、新谷留晴、許斐潤一郎、石井大輔

次回定例会（予定）のお知らせ

12 December

13時開会

2023

					1	2
3	4	5	6 開会日	7	8	9
10	11 一般質問	12 一般質問	13 議案質疑	14 民生産業	15 総務文教	16
17	18 予備日	19 閉会日	20	21	22	23

(進行状況により変更となる場合があります)

Don't miss the next episode!

2023
10
OCT

議会だより「くらて」 No. 144

【発行】 福岡県鞍手町議会 【所在地】 〒807-1392 福岡県鞍手郡鞍手町大字中山 3705 番地
【TEL】 0949-42-2111
【印刷・製本】 社会福祉法人 福岡コロニー